

令和8年9月6日執行

熱海市長選挙公報

熱海市選挙管理委員会

熱海現体制維持！
その上での市民優和！
大川なおたか

【経歴】伊東市立幼稚園・小中学校出身で静岡県立熱海高等学校、青山学院大学経営学部に進学・卒業。熱海高校の開校以来、二人しかいない熱高・青学卒業生の元日産車体重役の下山先輩に大変懇意にいただいた。数年前に下山さんは他界なさって、熱高・青学は熱海高校分校化も控えていることから、わたしが最後の生き残りとなりました。熱海高校・青山学院の名を汚さず、世間に熱海高校ここにありを示すため、市長になり現行体制を維持しつつ誰をも排除しない熱海市を目指します！

【公約1】伊豆山罹災者の市内への早期帰還実現！必要なら、多賀、泉に市営住宅を増設する。

【公約2】泉小中学校は存続。泉小の桃山小、泉中の熱中への統合計画の白紙化。

【公約3】観光日帰り客を2010年代の規模に復活させる。熱海プリンの大行列が指標の一つ。そのうえで、宿泊に結びつける。わたしの顔で観光客に来ていただく。

【公約4】熱海市発注の公共事業の業者選定の偏り解消、機会平等化

【公約5】伊豆縦貫道整備に積極参加し、函南に於ける熱函道路とスムーズな接続を実現する。東名沼津IC、新東名長泉沼津IC、伊豆南部への高速移動を実現し、静岡市、浜松市からの観光客誘致を強化できる。

【公約6】平成の広域合併の際、静岡県は熱海市・伊東市に合併を指導したが、熱海市が拒絶し、湯河原町との協同を目指したので、熱海市・伊東市の合併は頓挫。現状の伊東市役所はとても信用できないので、広域合併はあり得ないが、熱海市長として、盟友の杉本憲也市長と協力し、伊東市役所を正常化し県の指導に沿った熱海・伊東の合併を将来的に展望。合併後の市名は熱海市一択で伊東の地名は消去！

【公約7】熱海市長選後は、現職市長の支援者でさえ、熱海市民の一員なので、排除しない、有能な人材は年齢にかかわらずブレンとして市役所運営に参加していただく。



無所属・新人
大川なおたか
市民の声を市役所に！

リ・デザイン熱海～熱海の再設計～

市民そして観光客の満足度が高い「温泉リゾート熱海」をつくります。

世界一の「温泉リゾート熱海」づくり

質の高い、世界で一流と言われる「温泉リゾート」の実現を目指し、宿泊税などによる観光財源とDMO(熱海観光局)を活用しながら、必要な基盤整備と観光振興施策を進めます。

- 主要施策
- 来宮駅前の再整備（新たなバスターミナルの整備）
 - 新交通システムの導入（日本初の自走式ロープウェイ方式）
 - 伊豆湘南道路の整備（第3東名としての役割）
 - 国際会議の誘致（世界レジャー会議2030）
 - ユニバーサルツーリズムの推進(誰にでも優しい温泉リゾート)

日本一の「住まうまち熱海」づくり

市民の誰もが、観光振興による恩恵を実感するとともに、手厚い子育て支援や、健康・長寿・生活の豊かさを享受できる、日本一の「住まうまち熱海」をつくります。

- 主要施策
- 日本でナンバーワンの子育て支援
 - 高齢者の外出支援と健康度アップ
 - 障がい者福祉の充実
 - ファミリー・単身向け住宅の整備促進
 - 市庁舎（市民ホール等を含む）の再編整備

伊豆山の創造的復興

土石流災害からの復旧・復興に加え、安全・安心なまちづくりを基本とし、伊豆山の豊かな歴史・文化を生かしながら、人口と賑わいと呼ぶ創造的復興に取り組めます。

- 主要施策
- 安全・安心なまちづくり
 - インフラ整備の完成
 - 人口と賑わいと呼ぶまちづくり
 - 伊豆山の歴史・文化の再興
 - 二度と同様の災害を起こさないための法令改正

5期20年の実績

市の財政破綻を回避
41億円の赤字を全額解消
観光客をV字回復(2度)
現在四半世紀ぶりの高水準に
「新生熱海プロジェクト」を実現
新市庁舎建設・熱海駅再開発ほか
日本初の宿泊税を財源とした
DMO(熱海観光局)を設立
子どもたちの保育料と給食費の
完全無償化を実現

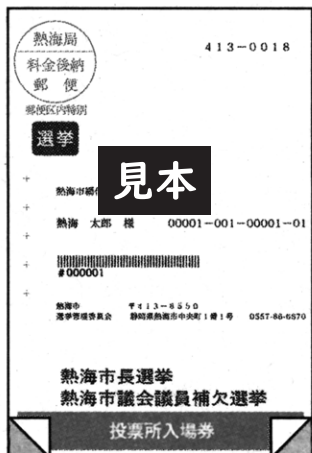


熱海市長
さいとう 栄
63歳

●投票所入場券が変わります!!

投票所入場券が、令和8年9月の市長選挙・市議会議員補欠選挙から、次のとおり変わります。

- ・ハガキサイズ(圧着式)で、1人につき1枚送付します。
- ・投票所の情報に、地図を追加します。



ここからはがす



熱海局 料金後納 郵便 郵便区内特別 選挙 見本 熱海市 熱海 太郎 様 00001-001-00001-01 #000001 熱海市 選挙管理委員会 静岡県熱海市中央町1番1号 0557-86-6670 熱海市長選挙 熱海市議会議員補欠選挙 投票所入場券	投票所入場券 熱海市長選挙・熱海市議会議員補欠選挙 名簿番号 00001-001-00001-01 氏名 熱海 太郎 第1投票区投票所 熱海市中央町1番26号 入口は2階、投票所は3階です いさいきふざ 投票所 第2庁舎 第3庁舎 第1庁舎 福祉センター 福祉事務所 ※投票券の無料処理をします。 (事務処理欄) ※事務処理欄は職員が使用します。 到着番号 名簿対照 投票方法 投票用紙交付 □投票用紙 □投票用紙 □投票用紙 □投票用紙	投票のご案内 投票日時 令和8年9月6日 午前8時～午後8時 投票所 熱海市役所 その他・連絡事項欄 1. 本人が自らの入場券を持参してください。 2. この入場券を名簿対照係に渡してください。 3. 本人以外の方が使用してはなりません。 4. この入場券は、令和8年 月 日現在の住民基本台帳の登録に基づいて作成しております。 期日前投票をする際は、裏面の「宣誓書兼投票用紙交付請求書」をあらかじめ記入して投票所に行くと、スムーズに投票できます。
--	---	--

投票所入場券が届かない場合、紛失や忘れた場合でも身分証の提示により投票できます

●不在者投票をしよう!

投票日当日に熱海市にいない人や、病院や施設に入院・入所されている人、重度の身体障がいのある人などは、不在者投票ができます。不在者投票を希望する人は、事前に、選挙管理委員会に問い合わせてください。不在者投票ができる期間は、期日前投票期間と同じです。早めの投票をお願いします。